

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(1/2)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(南防波堤付近)	コノシロ(筋肉)No.1	2021/11/30	< 4.0E+00	< 3.4E+00	ND
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2021/11/18	< 3.0E+00	3.7E+01	3.7E+01
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.2	2021/11/30	< 3.3E+00	8.8E+00	8.8E+00
港湾内(北防波堤付近)	シロメバル(筋肉)No.1	2021/11/12	< 3.4E+00	2.0E+01	2.0E+01
港湾内(北防波堤付近)	ヒラメ(筋肉)No.1	2021/11/4	< 2.4E+00	8.7E+00	8.7E+00
港湾内(北防波堤付近)	ヒラメ(筋肉)No.2	2021/11/24	< 2.5E+00	< 2.6E+00	ND
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2021/11/24	< 2.4E+00	1.9E+01	1.9E+01
港湾内(港湾口付近)	ニベ(筋肉)No.1	2021/11/27	< 3.1E+00	5.7E+00	5.7E+00
港湾内(東波除堤南側)	コノシロ(筋肉)No.1	2021/11/12	< 2.9E+00	< 3.1E+00	ND
港湾内(東波除堤南側)	ヒラメ(筋肉)No.1	2021/11/12	< 3.4E+00	1.5E+01	1.5E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
  - ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
  - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
  - ・ $0.0E\pm 0$ とは、 $0.0\times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は $3.1\times 10^1$ で31, 3.1E+00は $3.1\times 10^0$ で3.1, 3.1E-01は $3.1\times 10^{-1}$ で0.31と読む。

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所港湾内>

(2/2)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(東波除堤南側)	ヒラメ(筋肉)No.2	2021/11/18	< 3.3E+00	1.7E+01	1.7E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
- ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10<sup>±〇</sup>であることを意味する。  
(例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31, 3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1, 3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。